

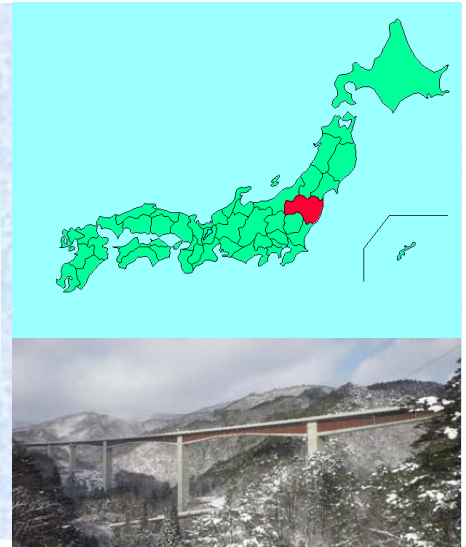


なかのだいいちきょう

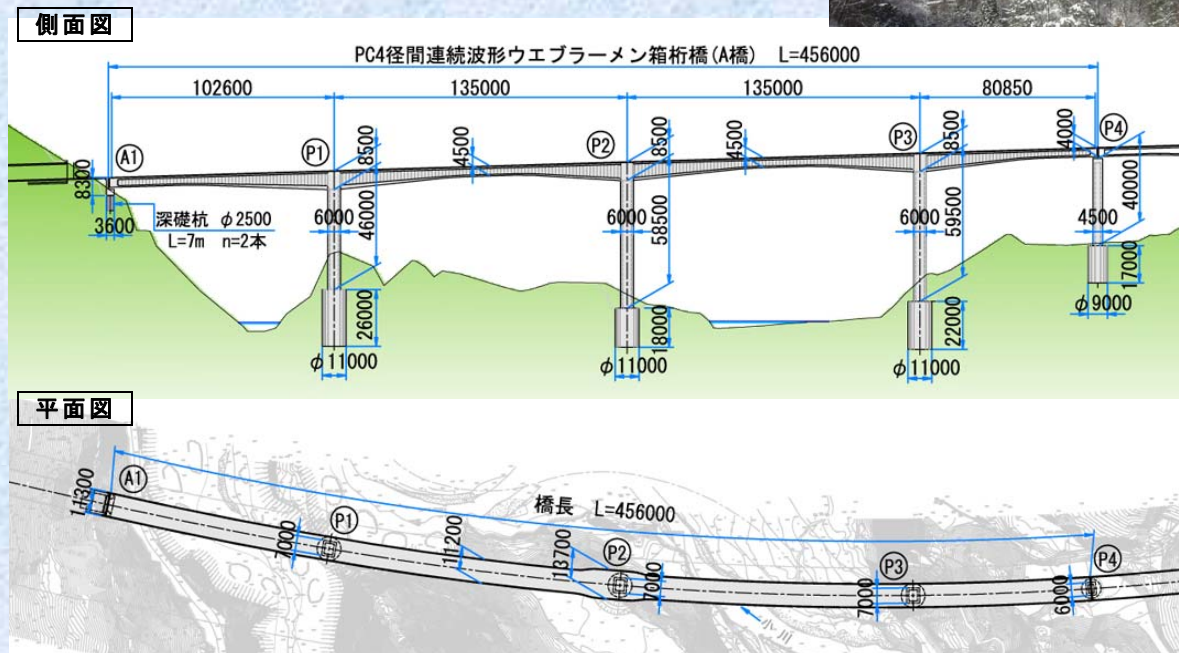
## 中野第1橋(その2)

東北中央自動車道は福島県相馬市を起点とし、福島市・米沢市・山形市・新庄市などを經由して、秋田県横手市で秋田自動車道に連結する総延長約268kmの高規格幹線道路です。

中野第1橋は二つの橋梁で構成される全橋長754mの橋梁で、本工事における施工は起点側(A1~P4)の橋長456mの4径間連続波形鋼板ウェブラーメン箱桁橋です。波形鋼板ウェブは耐侯性鋼板で、溶接接合となっています。波形鋼板ウェブ橋で支間長135mは日本最大級の規模となります。



### ◆一般図



### ◆橋梁諸元

- 工事名：東北中央自動車道中野地区橋梁上部工工事
- 発注者：国土交通省 東北地方整備局
- 設計者：株式会社 長大
- 位置：福島県福島市飯坂町中野地内
- 道路規格：第1種第2級
- 形式：PC4径間連続波形鋼板ウェブラーメン箱桁橋
- 荷重：B活荷重
- 橋長：456.0m (102.6m+2@135.0m+80.85m)
- 総幅員：11.20m (有効幅員 10.29m)
- 架設工法：張出し架設工法
- PC鋼材：主鋼材：SWPR7BL 12S15.2 (フレシネー工法：内ケーブル)  
：SWPR7BL 19S15.2 (フレシネー工法：外ケーブル)
- 横締め：SWPR19L 1S28.6 (SM工法)

### 断面図

